



♪そして僕は途方に暮れる
♪ラ・ヴィアンローズ など



♪バスルームから愛をこめて
♪赤道小町ドキッ など



♪男
♪早くしてよ など

※曲目は変更になる場合がございます

ゴールドリボン・小児がんチャリティー

大澤誉志幸・山下久美子・久宝留理子 ジョイントコンサート

2025年 **9月6日(土)** 開演 14:00 りゅーとぴあ・コンサートホール
(開場 13:00) 新潟市民芸術文化会館(新潟市中央区一番堀通町3-2)

6月13日(金) チケット一般発売

6月3日(火) りゅーとぴあ会員先行

収益金の一部を小児がん患者・経験者の自立支援活動に寄付します

前売券

全席指定／税込

7,000円

(当日券 7,500円)

※車いす席はインフォメーションセンターえん(新潟日報メディアシップ1F)のみで取り扱いいます。

※未就学児入場不可。

※託児サービス(有料・定員制・要事前申込)、難聴者赤外線補聴システムについてはりゅーとぴあ
チケット専用ダイヤルまでお問い合わせください。

※NIC新潟日報販売店でも
お取り寄せができます。

**チケット
取扱い**

●インフォメーションセンターえん(新潟日報メディアシップ1F) ●セブン-イレブン(セブン・チケット)

●りゅーとぴあ【オンライン・チケット】<https://piagettii.s2.e-get.jp/ryutopia/pt/> [発売初日11:00~]

【電話】025-224-5521(11:00~19:00/休館日除く) [発売初日11:00~]

【窓口(りゅーとぴあ2階)】 [会員先行・一般発売ともに初日取り扱いなし] ※残席がある場合には翌営業日11:00より取り扱い開始

協賛／アフラック新潟支社、ALSOK新潟総合警備保障株式会社、イワコンハウス新潟株式会社
株式会社グラムスリー、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、JAバンク新潟県信連
東北電力にいがた、株式会社トップライズ・新津風の湯 秋葉店、株式会社新潟フジカラー(50音順)

主催／新潟日报社、(公財)新潟市芸術文化振興財団

共催／認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクト

協力／ハートリンク、小児がん対策国民会議

後援／新潟県、新潟市、新潟県教育委員会、新潟市教育委員会、新潟県医師会、新潟県小児科医会、新潟県薬剤師会、新潟県看護協会
BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟、UX新潟テレビ21

【お問い合わせ】 新潟日报社ふれあい事業部 025-385-7470(土日祝除く10:00~17:00)

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル 025-224-5521(11:00~19:00/休館日除く)

オンライン・
チケットは
こちら▶



当事業は、小児がんに対する正しい理解と小児がん経験者たちが抱えている様々な問題を知っていただき、経験者たちの支援を目的とする
ハートリンク共済と、認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトの普及活動の一環として開催するものです。



大澤 誉志幸

1981年、「クラウディー・スカイ」のヴォーカルギターとしてデビュー。その後、沢田研二「おまえにチェックイン」、中森明菜「1/2の神話」など、山下久美子、吉川晃司ら有名アーティストへシングル曲を提供し、作曲家としての才能を発揮する。83年にシングル「彼女には判らない(ホワイ・ドント・ユー・ノウ)」でソロデビュー。84年の「その気×××(ミステイク)」で注目を集め、続く「そして僕は途方に暮れる」がヒットし、シンガーとしても活躍の幅を広げる。歌手活動の傍ら、鈴木雅之や本木雅弘らのプロデュースも手がける。2013年、山下久美子とデュエットしたアルバム「& Friends」が好評を博し、翌年に第2弾「& Friends2」、2023年には第3弾の「Celebrate Christmas ~ & Friend III ~」をリリース。年齢とともにパフォーマンスに磨きがかかっている。



山下 久美子

1980年に「バスルームから愛をこめて」でデビュー。82年の「赤道小町ドキッ」が大ヒットし、ハスキーでキュートなヴォーカルとロック色の濃いポップスで「こっちをお向きよソフィア」「瞳いっぱい涙」などヒット曲を連発する。細野晴臣、大沢誉志幸、康珍化ら名だたるアーティストから作品の提供を受け、デビュー20周年に佐野元春や桑田佳祐らをゲストに迎えて「THE HEARTS」をリリース。25周年にはデュエットアルバム「Duets」を、30周年には「手をつなごう」をリリース。大澤誉志幸とアルバムのレコーディングとライブ活動を共に展開。交流のあるミュージシャンと共演するなど、精力的な活動を続けている。



久宝 留理子

1969年、兵庫県神戸市生まれ。90年に「プラスチック・マン・ライフ」でデビュー。93年、シングル「男」がTV-CFイメージ・ソング(カメラ・ダイヤモンド)に起用され、50万枚を超えるヒットに。同年末にはNHK「第44回紅白歌合戦」に初出場し、全国的に知名度を上げる。94年、初のホールツアーは全公演が即日完売。代表曲に「早くしてよ」、「さよなら」、「次の夢」(中西圭三氏との競作)などがある。自身の誕生日、4月21日前後に開くワンマンライブ「久宝留理子 Birthday Live「元気です!」」シリーズをはじめ、各地でのイベント出演など精力的に活動する。デビューから35周年を迎えた現在も、歌唱力に定評があり、日本を代表する女性シンガーの一人。



ゴールドリボンとは小児がんに関するあらゆる支援の世界共通のシンボルマークです。世界中で多くの団体がゴールドリボンを掲げ、小児がんの理解の普及、治療研究、精神的・経済的支援など、それぞれの目的で活動を行っています。皆様のご支援をお願い申し上げます。

ハートリンク共済とは

小児がん経験者の相互扶助を目的として、患者家族や医師たちによって、平成17年6月、全国で初めて設立された共済事業です。現在、小児がんの他再生不良性貧血及びLCHの患者さんも条件を満たしていると加入できます。また小児がんは毎年2000人前後が発症していますが、医療の進歩と共に70~80%の人が治療を終了しています。ハートリンクは患者本人達の社会保障制度の充実と自立支援に取り組んでいます。 <https://hartlink.net/>

認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトとは

成人後の小児がん経験者に関して厚生労働科学研究で調査した結果、晩期合併症などで就労の機会に恵まれず、社会から孤立してしまう危険性のある人たちが少数ながら存在する現状が分かってきました。このような小児がん経験者たちに対し、社会に通用する能力・知識・スキル等を習得してもらう職業訓練と同時に就労の場を提供し、将来的に自立した社会生活を営むことができるように支援する団体です。

また、小児がんフォローアップ研究助成事業も、今年で8年目を迎え、全国の医療者に研究をして頂き医療の進歩に貢献しています。全国フォローアップ委員会とともに、小児がん経験者にフォローアップ手帳も作成しています。

この活動を最初の一步として支援の輪が全国に広がり、一人でも多くの小児がん経験者が自己実現できる社会になるよう、皆様の温かいご支援をお願いいたします。

<https://cchlwp.com>

小児がん支援プロジェクト(あなたの笑顔をもう一度見たいから)

小児がん経験者とご家族の皆様が安心して暮らせるように、継続的支援を行うための財源確保策として「小児がん支援自動販売機」を全国展開しております。この支援自動販売機を通じ、売上の一部を小児がん経験者の就労事業に使わせていただいております。

なお、当会の主旨にご賛同の上、ハートリンク自動販売機の設置場所を提供していただける企業、施設様には、社会貢献活動の証として、認定NPO法人ハートリンクワーキングプロジェクトより心を込めて感謝状を贈らせていただいております。



ハートリンク事務局 TEL 025-282-7243



JR新潟駅からバスのご利用

新潟駅バスターミナルより
15~20分

●萬代橋ライン青山方面行
「市役所前」下車徒歩5分

周辺駐車場

白山公園駐車場 および
新潟市陸上競技場駐車場

入 庫/8:00~23:00
(出庫は24時間可能)
駐車料金/30分100円

※白山公園駐車場はA・B・C・D合わせて約580台を駐車できます。(身障者用駐車スペース有)
※なお、混雑する場合もありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。